

# 経営理念

(我が社の社会に対する根本的な考え方、価値観、目的)

従業員の物心両面の幸せを願い、従業員を人生の勝利者にする。(内部への理念、考え)

→この人生とはあきらめるためにあるんじゃない

人としての魅力を高め、目の前の人を大切にす

企業経営の目的・手段は企業に関する全ての人々を幸せにすることにあると考えてます。業績(利益)は目的ではなく手段、もしくは結果であります。業績や結果を過度に追求すると企業に関する人々を幸せにする目的が疎かになります。幸せにしながら業績が悪いのであれば戦略等の見直しが必要です。幸せかどうかの判断基準は相手が「大切にされている、企業に携わって幸せである」と感じることです。

目の前の人を大切にし、たくさんの方に安心と感動を与えるサービスを追求する。(内部から外部に対する理念、考え)

業績の悪いのは、①社長の怠慢、②お客様の要求要望と社長の考え方がずれている。お客様は本当に賢く、お客様を少しでもバカにすれば伝わります。

正々堂々と商売をする(姑息な商売はしない)。本物の商品サービスを行う(偽物の商品サービスはしない)。正直に伝える。日本は法治国家なので法律を犯してお客様の満足度を高めてはいけない。違法でなくても悪事を犯してまでお客様の満足度を高めてはいけない。

お客様の我儘に左右されるのではなく、創造した要求、要望に対する本来の満足度を意識する。我儘は料金を頂いて解決する。お客様から感動される税理士事務所にする。命の恩人と言われる税理士事務所にする。

燃えて燃えて燃えまくること 人間力 星野仙一